



有限会社もりもとや SDGs宣言

当社は、「飲食事業を通じて、地域社会の発展に貢献する。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年1月25日
有限会社もりもとや
代表取締役 篠原 明人



重点項目(ターゲット2030)

飲食事業を通じた地域貢献

地域に根差した居酒屋として、地元で獲れる魚を優先的に仕入れ、地産地消に努めることで、地域に貢献します。また、地域のイベントにおいても、積極的に参加し、地域を盛り上げていきます。

【主な取り組み】

- ・地元の食材を優先的に使用した料理の提供
- ・地域イベントへの積極的な参加
- ・ステークホルダーとの連携強化



働きやすい職場づくり

従業員とのコミュニケーションを大切にし、風通しの良い職場づくりを目指します。従業員の意見や要望を把握し、職場環境の改善に取り組みます。

【主な取り組み】

- ・コミュニケーションの促進
- ・従業員の要望を基にした職場環境の改善
- ・個々のライフスタイルに合わせた働き方の導入



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、従業員一人ひとりの環境意識を高め、身近なことから環境に配慮していきます。食品に携わる企業の責務として、食品ロスの削減に貢献します。

【主な取り組み】

- ・食品ロス削減の取り組み(食べ残し持ち帰り推奨等)
- ・照明のLED化、エコラベル商品の優先使用
- ・廃棄物の分別徹底、リサイクルの推進



コンプライアンスの徹底

従業員一人ひとりのコンプライアンス意識を高め、誠実な事業活動を行います。衛生管理を徹底することで提供する料理の安全性を確保し、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・従業員の違法行為防止に向けた教育の実施
- ・法令の改正などに関する情報収集
- ・HACCPに沿った衛生管理の実践



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。